EPSON NETWORK PRINTING SYSTEM for OFFICE

energy

HIGH SPEED 40PPM
HIGH QUALITY

Equivalent to Super 1200 dpi

EPSON

LP-9600S メンテナンスガイド

もくじ

4011143
xxx-00

用紙のセット

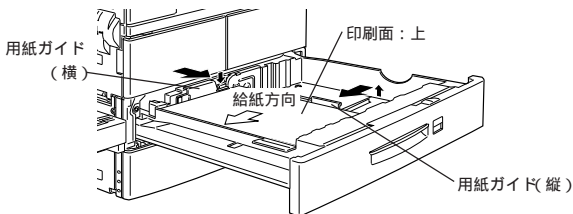
用紙カセット 1/2/3* への用紙のセット

* カセット 3 はオプションの大容量給紙ユニットのカセットです。

① 用紙カセットを引き出します。

② 印刷面を上に向け、用紙カセット左手前の角に合わせて用紙をセットします。用紙サイズによって、給紙方向に対してセットする方向が異なります。

セット方向	給紙方向に対して横長	給紙方向に対して縦長
カセット 1	A5、B5、A4、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）	A3、B4、Government Legal（GLG）、Ledger（B）
カセット 2/3	B5、A4、Letter（LT）	A3、B4、Government Legal（GLG）、Ledger（B）

③ 用紙ガイド（横）のつまみを押してずらし、用紙サイズに合わせます。用紙ガイド（縦）を軽く上げてずらし、用紙サイズに合わせます。

図はカセット 1 の場合（カセット 2/3 も同様）

④ 用紙カセットを押し込みます。

ポイント
- **用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となるシールが貼ってあります。シールの目盛りの上限を越えないように用紙をセットしてください。最大 500 枚（普通紙 64g/m²）セットできます。**
- **必要に応じて用紙タイプを設定してください。**

用紙カセット 4 への用紙のセット

カセット 4 は、オプションの大容量給紙ユニットの左側カセットです。

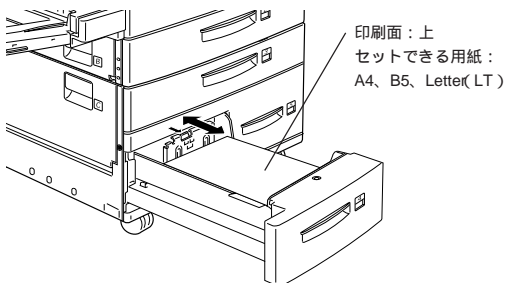
① カセットを引き出します。

② 印刷面を上に向け、用紙カセット左手前の角に合わせて用紙をセッ トします。

③ 用紙ガイドのつまみを押してずらし、用紙サイズに合わせます。

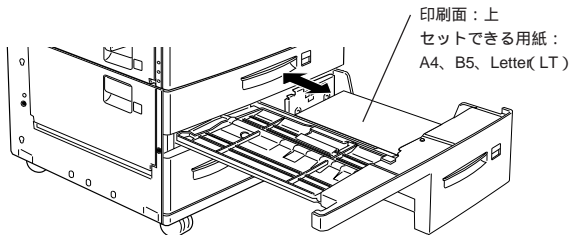
印刷面：上
セットできる用紙：
A4、B5、Letter（LT）

④ 用紙カセットを押し込みます。

ポイント

- **用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となるシールが貼ってあります。シールの目盛りの上限を越えないように用紙をセットしてください。最大1,000枚（普通紙64g/m^2）セットできます。**
- **必要に応じて用紙タイプを設定してください。**

用紙カセット 5 への用紙のセット

カセット 5 は、オプションの大容量給紙ユニットの右側カセットです。

① カセットを引き出します。
② 印刷面を上に向け、用紙カセット左手前の角に合わせて用紙をセッ トします。
③ 用紙ガイドのつまみを押してずらし、用紙サイズに合わせます。

④ 用紙カセットを押し込みます。

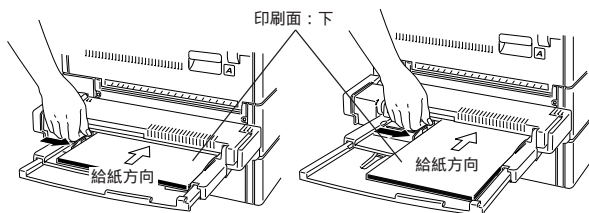
ポイント
- **用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となるシールが貼ってあります。シールの目盛りの上限を越えないように用紙をセットしてください。最大1,000枚（普通紙64g/m²）セットできます。**
- **必要に応じて用紙タイプを設定してください。**

用紙トレイへの用紙のセット

① 用紙トレイを開き、セットする用紙サイズに合わせて先端の延長部分を引き出します。

② 印刷面を下に向け、用紙トレイ右側に合わせて用紙をセットします。

③ 用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。
用紙サイズによって、給紙方向に対してセットする方向が異なります。

印刷面：下

給紙方向

給紙方向

給紙方向に対して横長にセット	給紙方向に対して縦長にセット
A4、A5、B5、ハガキ、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）	A3、B4、Legal(LGL)、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4

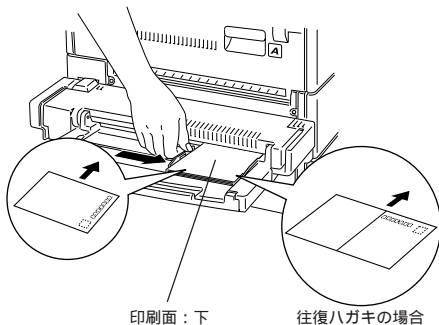
④ 操作パネルの［トレイ紙サイズ］の設定を、セットした用紙のサイズに合わせて設定します。

ポイント

- **用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となるシールが貼ってあります。シールの目盛りの上限を越えないように用紙をセットしてください。最大 50 枚（普通紙 64g/m²）セットできます。**
- **必要に応じて用紙タイプを設定してください。**

用紙トレイへのハガキのセット

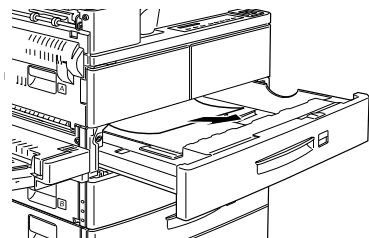
① 用紙トレイを開きます。
② ハガキを図の向き(印刷面を下)にして、用紙トレイ右側に合わせて用紙をセットします。
③ 用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

印刷面：下　　往復ハガキの場合

④ 操作パネルの［トレイ紙サイズ］を、［ハガキ］に設定します。

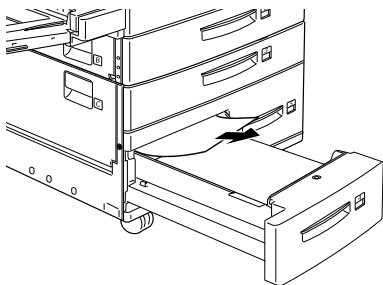
> ポイント **用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となるシールが貼ってあります。シールの目盛りの上限を越えないように用紙をセットしてください。最大30枚(官製ハガキ)セットできます。**

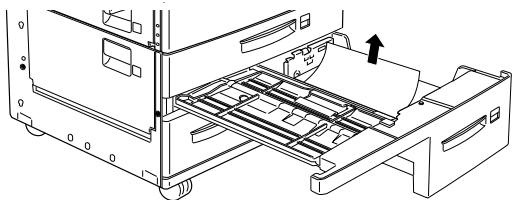
詰まった用紙の取り除き方

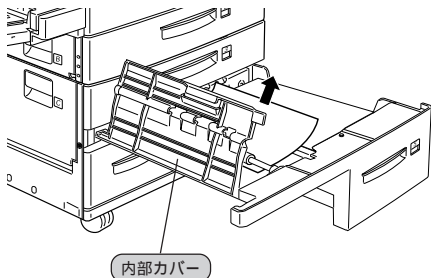
「ジャム カセット 1」〜「ジャム カセット 3」の場合

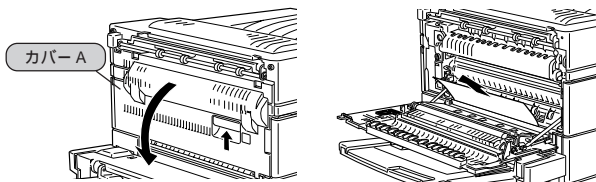
紙詰まりの生じた番号のカセットを引き出し、詰まった用紙を取り除き、カセットを閉じます。

図はカセット 1 の場合(カセット 2・3 も同様)

「ジャム カセット 4」の場合

用紙カセット 4 を引き出し、詰まった用紙を取り除き、カセットを閉じます。

「ジャム カセット 5」の場合

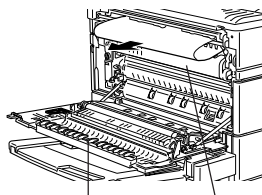
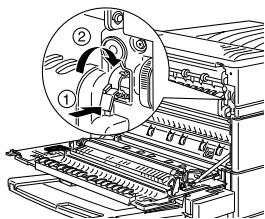
① 用紙カセット 5 を引き出し、詰まった用紙を取り除きます。

② カセット 5 内部のカバーを開け、カバー内部に用紙が詰まっている場合は取り除き、カバーを元に戻してからカセット 5 を閉じます。

内部カバー

「ジャム A」の場合

① 本体左側面のラッチを上げてカバー A を開き、詰まった用紙を取り除きます。

カバー A

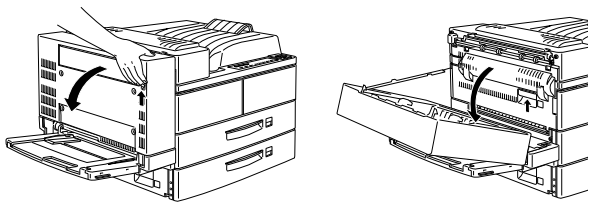
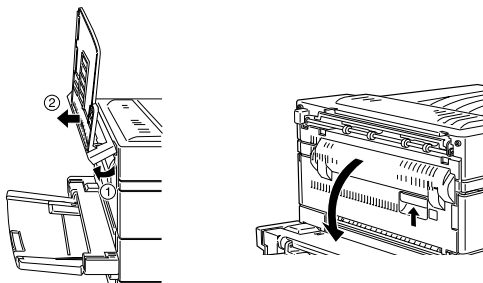
オプションの両面印刷ユニットやフェイスアップトレイを装着している場合は、次ページの「オプション装着時のカバー A の開け方」を参照してカバー A を開けてください。

② 定着器の内部に用紙が詰まっている場合は、紙送り用のつまみを①の向きに押し、②の向きに動かして用紙を送り出してから取り除きます。

①
②

カバー A 内部の茶色の部分　定着器周辺部分

⚠注意 **プリンタ内部の定着器やその周辺部分、カバー A 内部の先端部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷の原因となることがあります。**

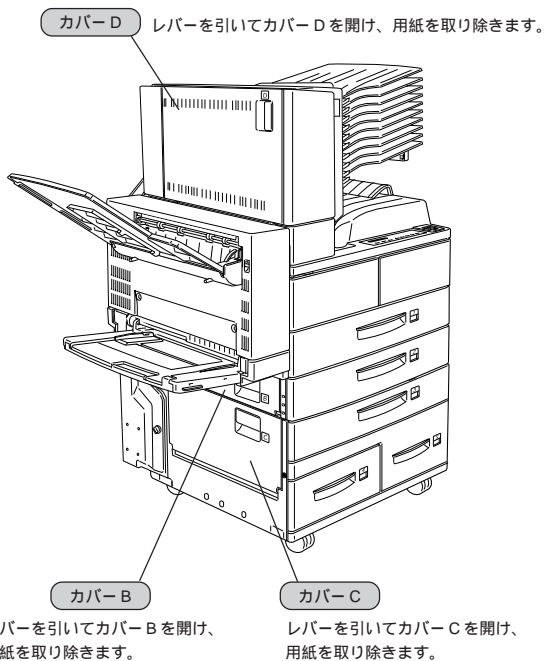
オプション装着時のカバー A の開け方

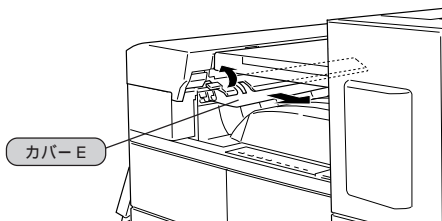
両面印刷ユニットを装着している場合は、両面印刷ユニットのラッチを上げて両面印刷ユニットを開いてから、カバー A を開けます。

フェイスアップトレイを装着している場合は、フェイスアップトレイを下図の①、②の手順で持ち上げるようにして取り外してから、カバー A を開けます。

「ジャム B」〜「ジャム D」の場合

下図の位置のカバーを開き、詰まった用紙を取り除きます。

カバー D
レバーを引いてカバー D を開け、用紙を取り除きます。

カバー B
レバーを引いてカバー B を開け、用紙を取り除きます。

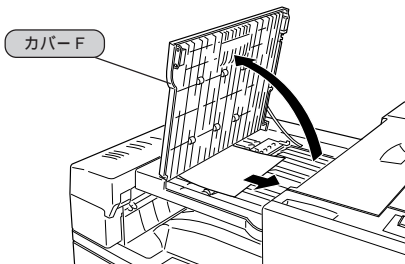
カバー C
レバーを引いてカバー C を開け、用紙を取り除きます。

「ジャム E」の場合

ステープルスタッカのカバーユニット排紙部のカバー E を持ち上げたまま、詰まった用紙を取り除きます。

カバー E

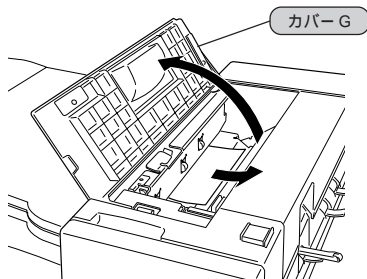
⚠注意 **カバー E から指を離すとカバーが下がります。作業中にカバーEを下ろすと指をはさんでけがをするおそれがあります。**

「ジャム F」の場合

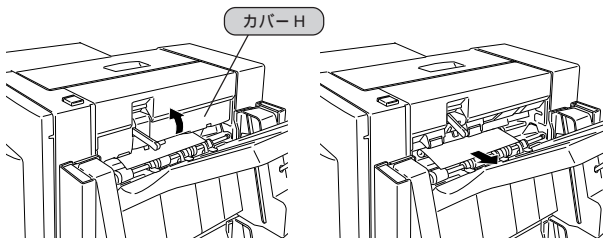
ステープルスタッカ用紙搬送部のカバー F を開き、詰まった用紙を取り除きます。

カバー F

「ジャム G」の場合

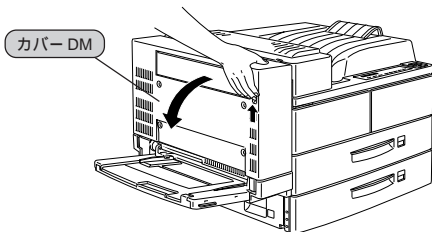
ステープルスタッカ本体上部のカバー G を開き、詰まった用紙を取り除きます。

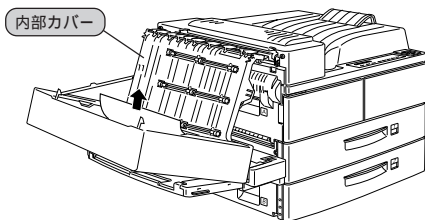
カバー G

「ジャム H」の場合

ステープルスタッカ排紙部のカバー H を持ち上げたまま、詰まった用紙を取り除きます。

カバー H

⚠ 注意 **カバーHから指を離すとカバーが下がります。作業中にカバーHを下ろすと指をはさんでけがをするおそれがあります。**

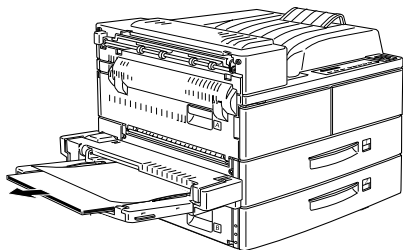
「ジャム DM」の場合

① カバー DM（両面印刷ユニット）を開きます。

カバー DM

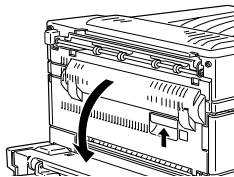
② 内部カバーを開き、詰まった用紙を取り除きます。

内部カバー

③ 内部カバーを閉じてからカバー DM を閉じます。

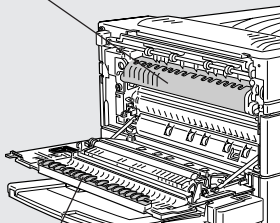
「ジャム トレイ」の場合

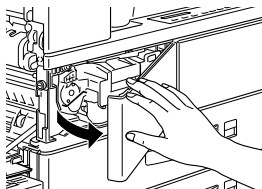
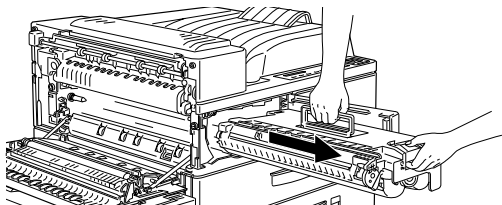
詰まった用紙を引いて取り除き、用紙トレイの用紙をすべて取り除いてセットし直します。

ポイント **用紙を一旦取り除かないと、エラー状態が解除されません。**

ETカートリッジの交換

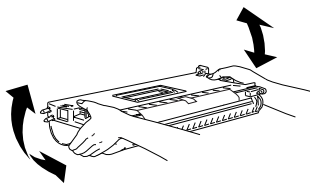
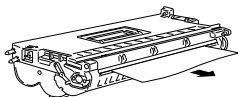
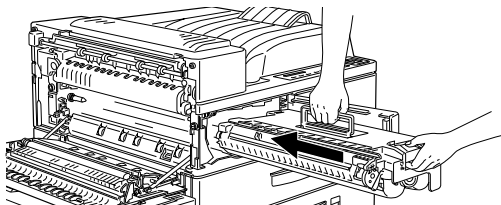
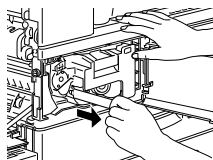
① 本体左側面のラッチを上げ、カバー A を開きます。
カバー A を開かないと ET カートリッジは交換できません。

オプションの両面印刷ユニットやフェイスアップトレイを装着している場合は「オプション装着時のカバー A の開け方」(11 ページ)を参照して、カバー A を開いてください。

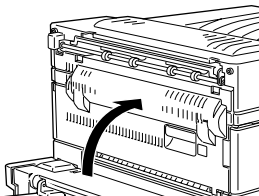
⚠注意 **プリンタ内部の定着器やその周辺部分、カバー A 内部の下図の部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷の原因となることがあります。**

定着器周辺部分

カバー A 内部の茶色の部分

② フロントカバーを開きます。
フロントカバーは、手を離すと閉じる構造になっています。

③ ET カートリッジ正面のつまみを上げ、使用済みの ET カートリッジを抜き出します。途中まで抜き出したら、上面の取っ手を起こして持ち、まっすぐ抜き出します。

⚠警告 **使用済みのETカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。**

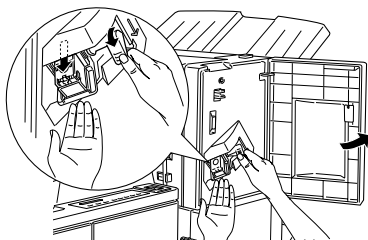
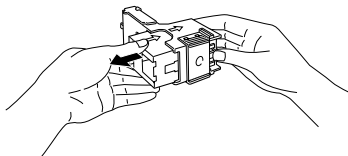
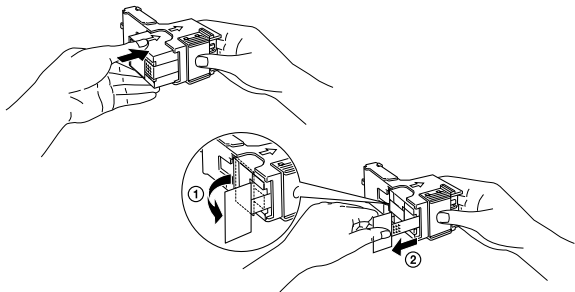
使用済みの ET カートリッジは回収しています。回収にご協力ください。

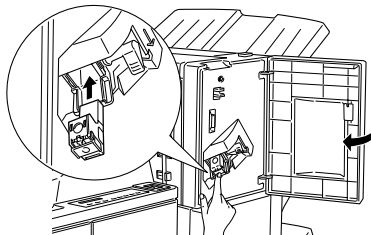
④ 新しいETカートリッジを梱包から取り出し、矢印の向きに7～8回ゆっくりと傾けます。

⑤ ET カートリッジのシートを矢印の向きに引いて外します。

⑥ フロントカバーを開けて、新しいETカートリッジを図のように持ってまっすぐ差し込みます。上部の取っ手は、差し込む途中で折り畳み、ET カートリッジを最後まで差し込んでください。

⑦ ET カートリッジの正面を押さえ、シールドテープを引き抜きます。

⑧ フロントカバーを閉じます。
フロントカバーは、手を離すと閉じる構造になっています。

⑨ カバー A を閉じます。

両面印刷ユニットを装着している場合は、両面ユニットも元通りに閉じます。

ステープル(針)の交換

ステープルカートリッジの残りステープル(針)数がおよそ40本を切ると、ステープル動作を停止します。以下の手順に従って、ステープルを交換してください。

① ステープルスタッカの前カバーを開けます。ステープルカートリッジを受け取るためにカートリッジホルダに左手を添え、右手でレバーを押し下げます。カートリッジが外れると落ちてきますので、ホルダから引き抜きます。

② カートリッジから空のステープルホルダを取り外します。

③ 新しいステープルホルダをステープルカートリッジに取り付けます（ステープルホルダとステープルカートリッジの矢印を合わせて差し込みます）。新しいステープルホルダに付いているタブを立ててから引き抜きます。

ポイント
タブを引き抜いてください。カートリッジに取り付けないままでタブを引き抜くと、ステープル（針）がホルダから抜け落ちます。

④ ステープルカートリッジをホルダの奥までしっかり差し込みます（最後までしっかり差し込むと、右側のレバーが所定の位置に戻って、ステープルカートリッジを固定します）。ステープルスタッカの前カバーを閉じます。

「ブヒンコウカンマヂカデス」のメッセージが表示されたら

このメッセージは、定期交換部品の交換時期が近付いたことを知らせるメッセージです。末尾の数字(XXXX)は、どの交換部品の交換時期が近付いているかを示すコードです。

本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。その際に、このコード(数字)を必ずお伝えいただき、定期交換部品の交換を依頼してください。

メッセージは エラー解除 スイッチを押すと消えますが、良好な印刷品質を保つために早めに部品交換をしていただくことをお薦めします。

お問い合わせいただく前に

ユーザーズガイドの「困ったときは」を参照しても現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先にご連絡ください。

ステータスシートを印刷します。操作パネルの操作方法は、ユーザーズガイドの「ステータスシートの印刷」をご覧ください。

印刷できる → **プリンタドライバ(Windowsの［環境設定］ダイアログ)上からステータスシートが印刷できますか？**

- **できる** → **エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先はユーザーズガイドの巻末をご覧ください。**
- **できない** → **ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。ネットワーク接続でお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。**

印刷できない → **プリンタ本体のトラブルです。保守契約をされていますか。**

- **している** → **保守契約店にご相談ください。保守サービスの詳細はユーザーズガイドの「保守サービスのご案内」をご覧ください。**
- **していない** → **エプソンフィールドセンターにご相談ください。ご相談先はユーザーズガイドの巻末をご覧ください。**